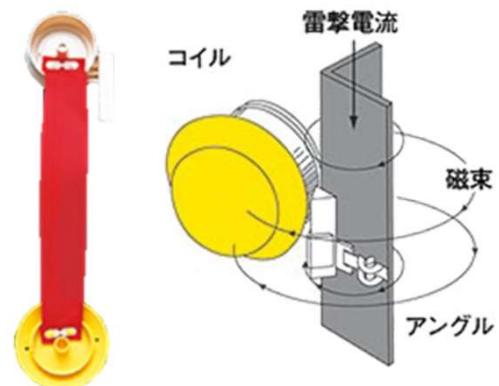


閃絡表示器K型 取付説明書

本製品は落雷時に赤色の表示布が飛び出すことで、落雷の有無を判定します。



【動作原理】

落雷時に支持管に発生する磁束により、閃絡表示器内のコイルに電流が発生し、内部の火薬に点火することでガス圧でケースの蓋が開き、表示布が外部に飛び出します。

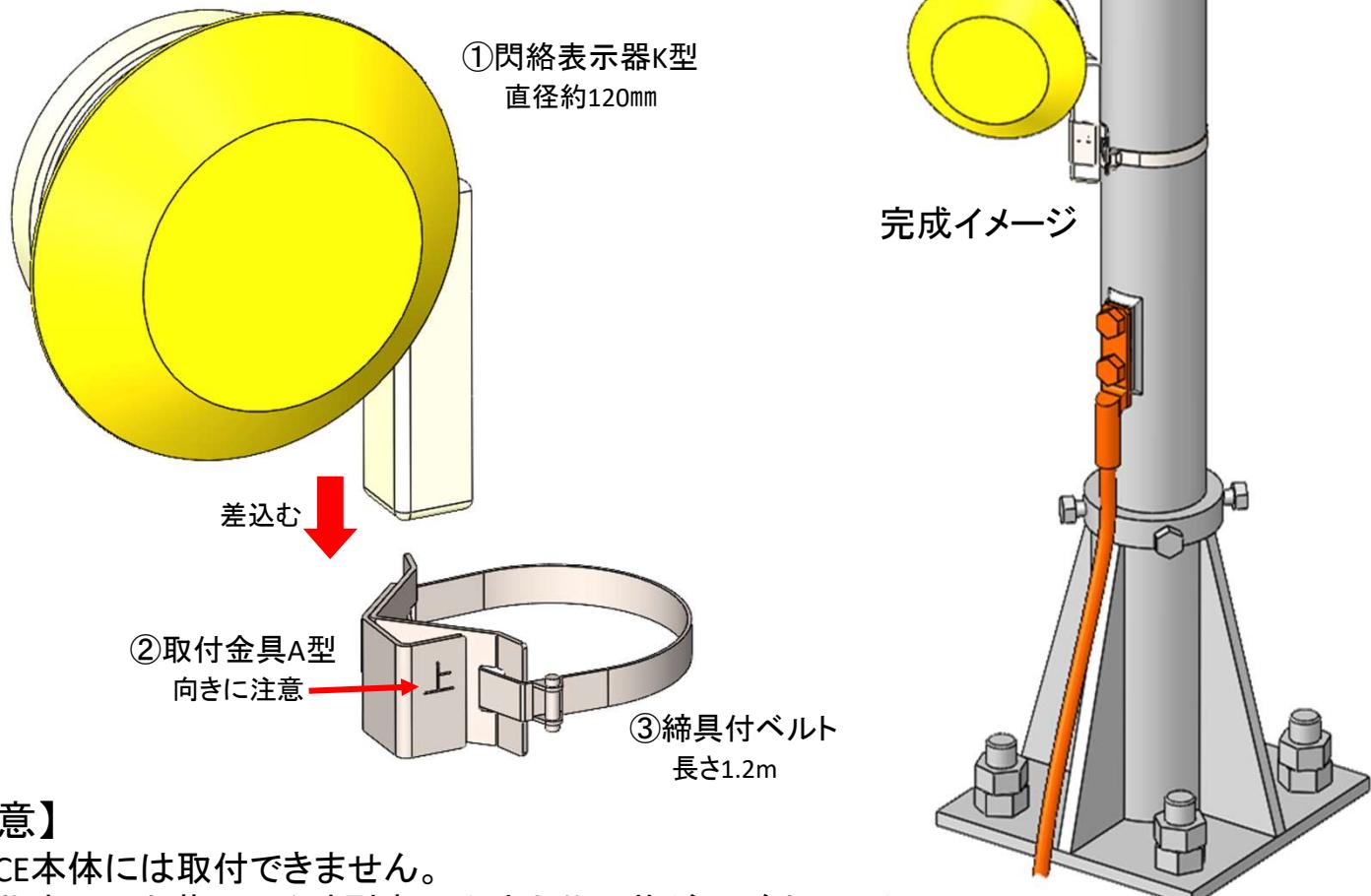
【取付場所】

確認および交換が容易な場所かつ、分流する前の場所に取り付けてください。

例) 支持管の根元部分など

【取付手順】

- I. 支持管などに締具付ベルトで取付金具A型を固定。(金具の“上”の表示に注意)
- II. 金具に閃絡表示器K型を差込んで完成。



【注意】

- ・PDCE本体には取付できません。
- ・作動時には火薬による破裂音の発生と共に蓋が飛び出します。
人が常に近くに居るような場所には取り付けないでください。
- ・作動後は再利用不可です。写真を送付頂ければ、新品と交換します。(作動後は一般ごみで処分)
- ・未作動の閃絡表示器K型は火薬取締法対象品です。処分する際は弊社までご返送ください。
- ・動作有効期限は10年です。
- ・取付作業に関する費用・責任はどのような場合にも弊社は関与しません。